

# 「むかしMattoの町があった」

## 上映フェス in 広島

*C'era una volta la città dei matti*

### ～もっとながるうよ、Mattoの輪～

20世紀の後半、イタリアはそれまでの精神保健医療のあり方を根本から問い直し、覆してしまいました。なんと精神病院を廃止する法律を作ったのです。

この度、そのイタリアでの“改革”の概要をドラマチックであると同時に鋭く、わかりやすく描いた映画、「むかしMattoの町があった」を自主上映会という形で上映させていただきます。上映後には集まって下さった方達での交流会や私達の社会の精神医療のこれからを考えるシンポジウムも企画させていただいています。きっと楽しい会になります。ぜひご来場下さい。

Let's share a dream together !

1日目  
9/28(土)  
13:30 開演

2日目  
9/29(日)  
10:00 開演

会場

広島大学霞キャンパス  
(広島市南区霞 1-2-3)

1日目: 医学部保健学科棟203教室  
2日目: 広仁会館

※1日目と2日目で会場が異なります。  
なお、2日間とも上映内容は同じです。

## ■ 映画「むかしMattoの町があった」とは？



イタリア国営放送RAIと映画会社Ciao Ragazziniによって制作され2010年にイタリアで放映されたテレビ映画。イタリアで起こった精神保健改革と、苦悩に翻弄されながらも希望と情熱を抱えて生きていく多様な人間達の

葛藤が、実在した医師、フランコ・バザーリアと彼の関わった患者達のドラマを中心に丁寧に描かれている。今年の3月に行われた広島市の上映会でも参加者から強い反響を得た。ちなみに“Matto”とはイタリア語で「狂気」又は「狂気を持つ人」の意味である。

## 上映前・上映後の お楽しみ企画

1. 交流会 in アークホテル広島  
(1日目の上映後 18:00 頃から)
2. 作業所販売  
(2日目の上映前 9:30 頃から)
3. シンポジウム  
「イタリア精神保健福祉の改革とこれからの日本に望むこと」  
ゲスト: 大熊一夫氏、宇田川健氏、他  
(2日目の上映後 14:30 頃から)

※映画を観ずに、交流会のみ、作業所販売のみ、シンポジウムのみの参加を希望される方も大歓迎です。

主催  
一般社団法人FLaT/Mattoの輪・広島/  
バザーリア映画を自主上映する180人のMattoの会

# 「むかしMattoの町があった」上映フェス in 広島 ~もっとつながろうよ、Mattoの輪~

## 【プログラム】

### 9月28日(土)

13:00~ 受付開始  
 13:30~ 本編上映 第1部  
 15:10~ 休憩  
 15:30~ 本編上映 第2部  
 17:15 上映終了  
 18:00~ 交流会

### 9月29日(日)

9:30~ 受付開始、作業所販売・展示  
 10:00~ 本編上映 第1部  
 11:30~ 昼休憩  
 12:45~ 本編上映 第2部  
 14:30~ シンポジウム  
 「イタリア精神保健福祉の改革と、これからの日本に望むこと」  
 17:00~ 上映フェス閉幕

※映画は全編日本語字幕、  
 上映時間は第1部と第2部  
 合わせて3時間18分となっ  
 ています。  
 ※2日目のみ作業所の販売、  
 展示を行う予定です。  
 ※終了時間は多少前後する  
 ことがございますのでご  
 了承下さい。  
 ※会場は飲食禁止、敷地内全  
 面禁煙となっております。  
 ご協力お願い致します。

## 【シンポジウムのゲスト紹介】



宇田川 健

コンボ共同代表。統合失調症感情障害と診断されている。世界精神保健連盟メンバー。DVD「リカバリー障害者自立を支える世界的潮流 宇田川健メンタルヘルス・レポートイン・アメリカ2007」監修。精神病になっただけで自分を不幸と思ってしまう人を少なくする為に、自分は力を尽くして平々凡々と生きなくてはならないと考えている。人前では、一所懸命、堂々としている。そろそろまとまったことを書いたほうがいいかなと考えている。



大熊 一夫

ジャーナリスト、元朝日新聞記者、元大阪大学大学院教授。1970年に都内の私立精神病院にアルコール依存症を装って潜入入院し、「ルボ・精神病棟」を朝日新聞に連載。鉄格子の内側の虚待を白日のもとに。「ルボ・精神病棟」(朝日新聞社)、「精神病院を捨てたイタリア捨てない日本」(岩波書店)など著書多数。「バザーリア映画を自主上映する180人のMattoの会」代表。

## 【会場へのアクセス】

JR広島駅南口よりバスで約15分  
 会場へは公共交通機関でお越し下さい。

マップ、アクセス方法の詳細は  
[www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/](http://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/) をご覧下さい。



## 【交流会について】

映画を観た感想を語りた方、つながりや交流を持ちたい方、お食事を囲んでドリンク片手につどいませんか。楽しいひと時をご一緒できたらと思っています。ゲストの方も来られるかもです。お気軽にお申し込み下さい。交流会のみの参加もできます。会場の都合上、事前申し込みをされた方**先着50名**とさせていただきます。

時 間：18:00~20:00 場 所：アークホテル広島  
 参加費：4,000円

## 【参加費】

1,000円(1日あたり)

当日各会場にて直接お支払い下さい。

## 【申し込み方法】

席数に限りがございますので、事前に申し込みをお願いします。参加者多数の場合は申し込みの先着順となります(席数の上限は**1日目100名、2日目300名**です)。メール、FAX、TELのいずれかで、下記の内容をお伝えください。複数人数の場合は、お1人ずつでお申し込み願います。

①氏名(フルネーム)②希望参加日③9/28の交流会参加の有無④連絡先電話番号(FAX、TEL申し込みの場合)

■問い合わせ先・申し込み先 **就労支援センター FLaT 担当・湯原**  
 TEL/FAX: 082-221-6417 E-mail アドレス: [matto@flat-style.jp](mailto:matto@flat-style.jp)

## 【協力】

RAI フィクション、フランカ&フランコ・バザーリア記念財団、トリエステ精神保健局

## 【後援】

イタリア大使館、(以下予定)さくら会(廿日市市精神障がい者家族会)、広島県就労振興センター、広島産業保健推進センター、広島県精神保健福祉家族会連合会、ひろしまアルコール関連問題ネットワーク、広島市手をつなぐ育成会 広島市就労支援センター、土井クリニック戸坂、POTA、カープクラブ、坂井印刷  
 広島県精神障害者支援事業所連絡会、広島県精神保健福祉士協会、広島県作業療法士会

